

1. 件 名：日本核燃料開発株式会社並びに日本原子力研究開発機構原子力科学研究所及び大洗研究所の原子力事業者防災訓練の事前説明について
2. 日 時：令和5年12月12日 9:30～11:15
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者
原子力規制庁
緊急事案対策室
澤村防災専門官、武長防災専門職、嶋崎防災専門官、蔦澤防災専門職
(以下、テレビ会議システムによる出席)
東海・大洗原子力規制事務所
足立防災専門官
日本核燃料開発株式会社
管理部長 他4名
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所保安管理部危機管理課 マネージャー、大洗研究所
保安管理部危機管理課 課長 他3名
5. 要 旨
日本核燃料開発株式会社及び日本原子力研究開発機構から、令和6年1月19日に予定されている同社並びに同法人原子力科学研究所及び大洗研究所における合同実施による原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料に基づき以下の説明があった。
 - ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
 - ・ 今年度訓練の目的・達成目標
 - ・ 主な検証項目
 - ・ 実施・評価体制
 - ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）及び評価基準
 - ・ 訓練シナリオ原子力規制庁から、主に以下の事項を伝えた。
 - ・ 事故時は隣接する施設との連携を図るようにすること
 - ・ 片方に緊急事態が発生した場合は、もう片方は発言を控える等のルールを整理すること
 - ・ 日本核燃料開発株式会社は昨年度の訓練において抽出された改善事項の対策について、検証計画を明確にすること

日本核燃料開発株式会社及び日本原子力研究開発機構から、本日の面談を踏まえ対応する旨の回答があり、今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と両社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料

資料 1：令和 5 年訓練実施計画(案)（日本核燃料開発株式会社）